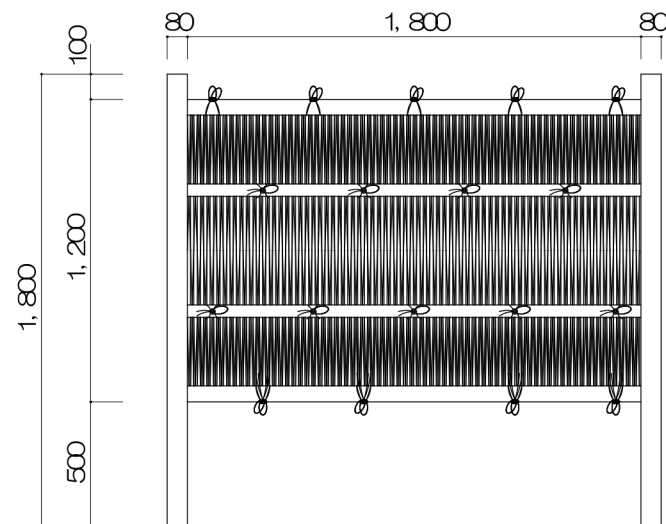
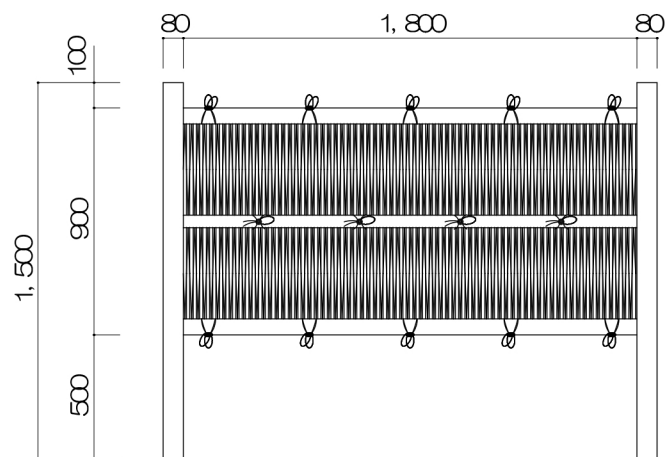
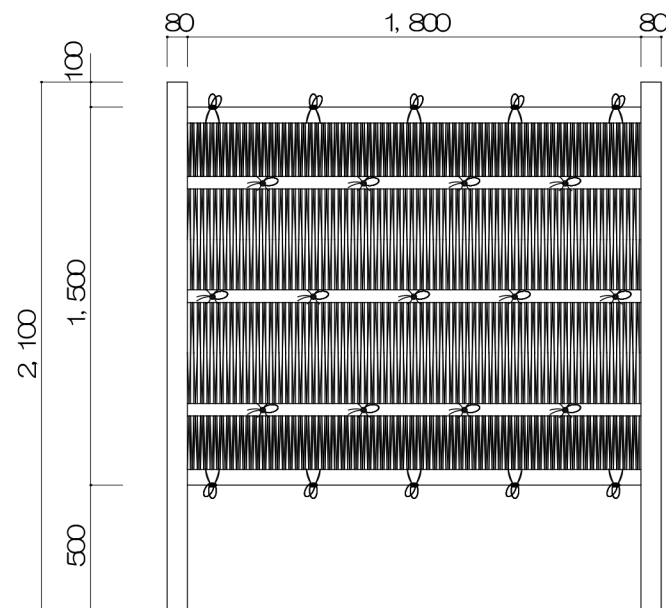
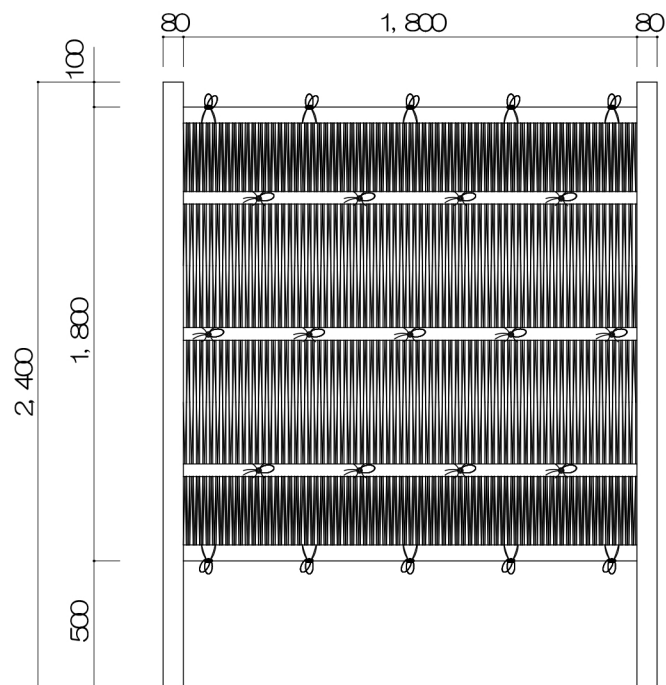


竹垣セット 20型 施工マニュアル 部材表

角柱				丸柱			
支柱	支柱キャップ	C型ブラケット 角	胴縁22ジョイントハット型	支柱	支柱キャップ	C型ブラケット 丸	チャンネル22丸
							
60角・75角・80角	Aタイプ・Bタイプ			70丸・90丸	Aタイプ・Bタイプ		35mm

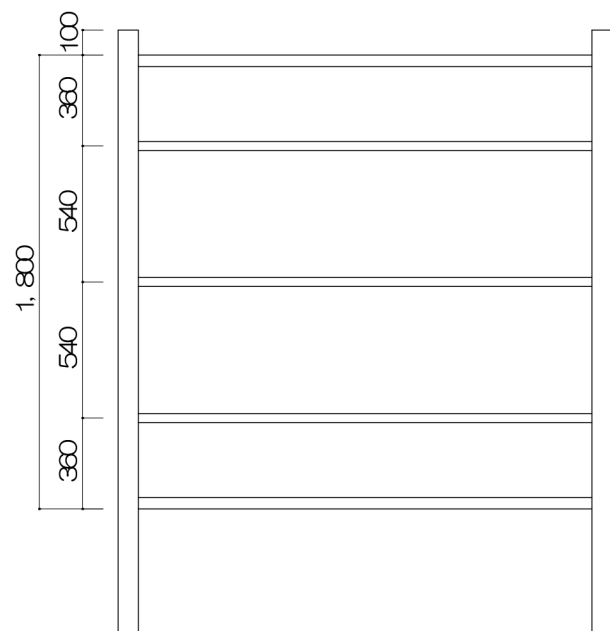
共通部材							
胴縁22タテミス	胴縁22	ポール 13φ	ポール 10φ	押え竹#50 2本足	ポール63溝切	ナベビス 4×16mm	ナベビス 4×16mm
							
ナベビス 4×25mm	ナベビス 4×50mm	ポリ縄					
							
イエロー・青竹・煤竹	イエロー・青竹・煤竹	3mm×35m・2kg玉(350m)					

一般的な大津垣13 II型の施工部材になります。

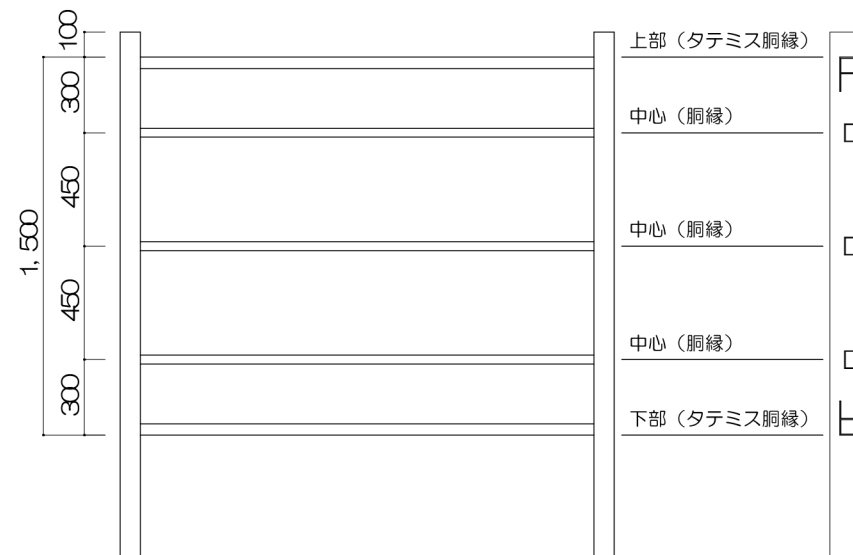


胴縁位置図

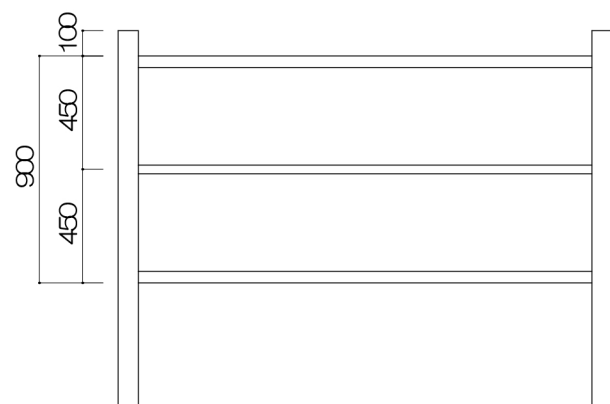
H1800の場合



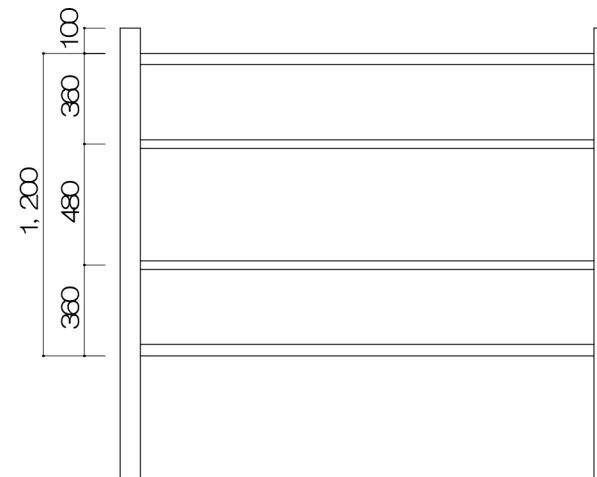
H1500の場合



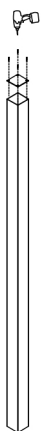
H900の場合



H1200の場合

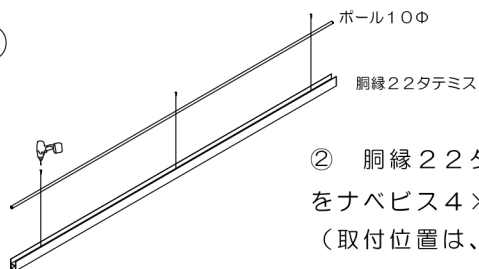


①



① 支柱設置の前に支柱キャップを付属ビスで取り付けて下さい

②



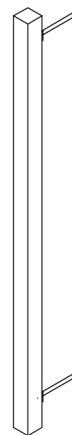
② 胸縁22タテミスの溝部分にポール10φをナベビス4×16で取り付けます。
(取付位置は、垣根の裏側)

注) ナベビスで取り付ける際、予め電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3, 2mm)

垣根裏側 垣根表側



③

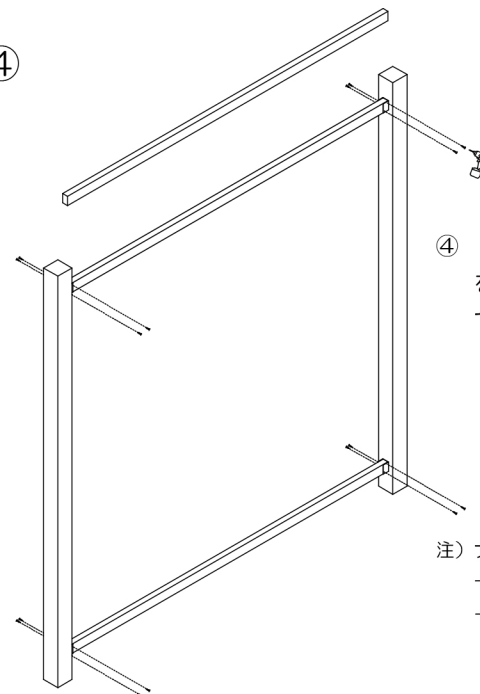


C型ブラケット

③ 支柱設置後、支柱にC型ブラケットを付属ビスで取り付けます。

注) ナベビスで取り付ける際、予め電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3, 2mm)

④

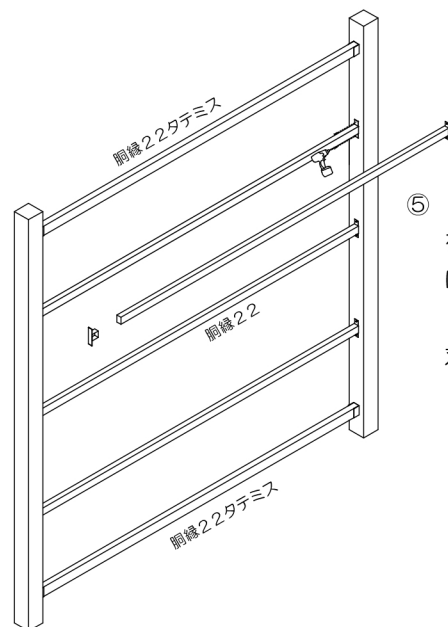


④ C型ブラケットに胸縁22タテミスをナベビス4×16 (ブロンズ) で取り付けます。

ナベビスは、表裏対角線上に止めて下さい。

胸縁22タテミス1本につき 8本

注) ナベビスで取り付ける際、予め電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3, 2mm)

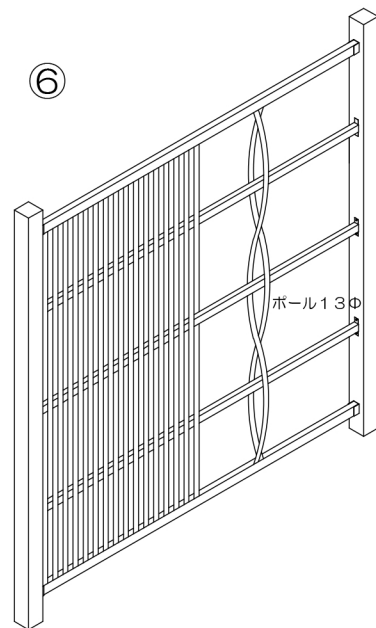


- ⑤ 胸縁位置図を参考にジョイントハット型を胸縁に差し込み、付属ビスで支柱に取り付けます。

丸柱の場合

チャンネル22丸柱用を支柱に取り付けた後、チャンネルに胸縁を差し込みナベビス4×16で取り付けます。

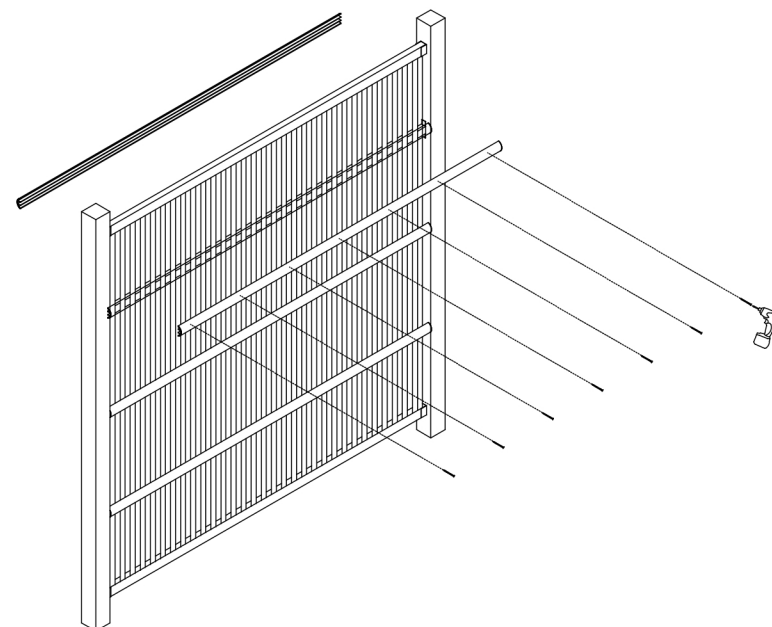
注) ナベビスで取り付ける際、予め電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3, 2mm)



- ⑥ ポール13Φを胸縁を軸に編み込み上下の胸縁22タテミスの溝部分に差し込みます。

(ポール13Φは、表裏交互に編み込みます。)

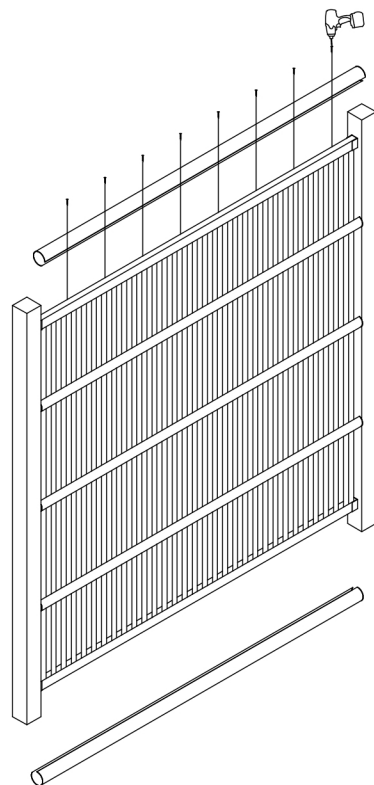
⑦



- ⑦ 胸縁の位置に押え竹#50 2本足をナベビス4×50で取り付けます。

(ナベビスの取り付けは、両端以外、飾り紐の位置になります。)

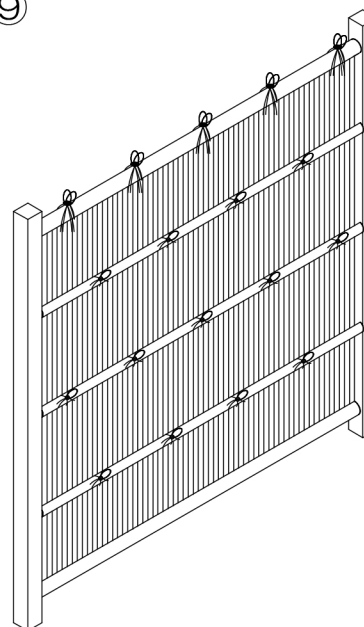
注) ナベビスで取り付ける際、予め電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3, 2mm)



- ⑧ 胴縁2タテミスにポール63溝切をかぶせ
ナベビス4×25で取り付けます。

注) ナベビスで取り付ける際、予め電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

⑨



- ⑨ 押え竹・ポール63溝切の固定ビスの位置にポリ縄
を結びビスを隠します。

押え竹にポリ縄を結ぶ場合、表裏は別々に結びます

